

東京都TBG協会 競技大会運営マニュアル

改訂 令和 5年 4月 1日
令和 3年 4月 1日
東京都TBG協会
会長 黒目 篤男
理事長 甲原 正則
競技委員会

1, 大会実施案内について

- 1) 大会実施50日前に競技委員会が主管協会と事前に調整(会場,日程,申込先,受付者等)を行う
- 2) 案内状は競技委員会にて作成し、大会実施日の35日~40日程前に東京都TBG協会、理事長及び各地域協会の代表者or事務局宛にE-Mailか、FAX、郵送にて配信する事。
- 3) 大会参加の申込締切は大会実施10日前とし、10日前以降の不参加も申込受付は大会実施の3日前とする。
- 4) 申込用紙は東京都TBG協会、事務局より、地域協会へ配布(年1回、)する。
但し、大会後に内容変更(HCP改定)があった場合、競技委員会から通知書発行する、それに該当協会は手持ちの申込書を修正、保存、してもらい、その都度活用するものとする。

2, 大会参加費について

- 1) 公認指導者競技大会 資格取得者 1,200円
- 2) オープン大会、交流大会 公認指導者 1,200円
都協会登録会員 1,300円
都協会未登録会員 1,500円
- 3) 参加費は申込後(申込期日)、振込用紙にて3日以内に納入、申込後の返金はしない。
大会実施が予備日となった場合も同様な扱いとする。
- 4) 参加者の代替え出場は大会実施前3日まで受け付けるが、当日申込は不可とする。

3, 大会参加者のクラス分けについて

- (1) 公認指導者競技大会(交流大会の同様、但し都會員&未登録会員は一般とする)

区分	Aクラス	Bクラス	Cクラス	一般
男子ハンディ	~10	11~16	17~36	ノーハンディ
女子ハンディ	~13	14~20	21~36	ノーハンディ

※ 一般はスクラッチ戦とする

- (2) オープン大会、

区分	Mクラス	Sクラス	Gクラス	GSクラス
男子年齢区分	73歳以下	74歳~77歳	78歳~81歳	82歳以上
女子年齢区分	72歳以下	73歳~77歳	78歳以上	—

※ 年齢区分の基準は当該年度の4月1日付とする。

- (3) 大会地域参加表

参加申込締切後、速やかに別紙(大会地域別参加表)に記入し、競技委員会担当者並びに東京都TBG協会、会計担当者に各一部送付(送信)する。

4, 大会コース(常設と仮設)について

1) 常設コースは新砂TBGコース場及び明治安田生命グリーンランドTBGコース場
常設コースについての競技詳細は大会開催の都度、別途検討、各協会に連絡する。

2) 仮設コースはOUT, INの18ホールと、OUT, 中, IN(東, 中, 西)の27ホール、
(OUT, INの18ホールの2か所の36ホール)

(1) 18ホール設営会場&主管協会

a:八王子市「戸吹スポーツ公園」	八王子市TBG協会
b:小平市「萩山公園グラウンド」	小平市TBG協会
c:江戸川区「小松川運動公園」	江戸川区TBG協会
e:国分寺市「都立武蔵野国分寺公園」	国分寺TBG協会
f:東久留米市「柳泉園運動場」	東久留米市TBG協会
g:東村山市「東村山市運動公園」	東村山市TBG協会

(2) 27ホール設営会場&主管協会

a:日野市「日野多摩川グラウンド野球場」	日野市TBG協会
b:府中市「朝日少年野球場」「郷土の森公園」	府中市、杉並区TBG協会

(3) 36ホール設営会場&主管協会

a:立川市「国営昭和記念公園」	立川市、昭島市、日野市TBG協会
-----------------	------------------

(4) ホールの設営について

- a:18ホールの全長は1000m位が望ましい。
- b:27ホール時の基準は9ホールは480m~510mが望ましい。
- c:フェアウェイ幅:3m. ±0.5mを基準とする。
- d:特に距離の短いホールについてはハザード(池、飛び地等)を設け、レイアウトに考慮する事。
- e:ハザード(池、飛び地)、切込み等は、9ホール中 池、2ヶ所、飛地は一ヶ所所の設置可能。
- f:ホールエリアマークはホールからティーインググラウンド側に5mに設ける事。
- h:競技大会前に東京都競技委員によりホール(18&27,36)の各種規則に準ずるか確認確認を行うこと。

(5) 会場の収容人数について

- a:使用会場が18ホールの場合 180名程度とし 調整を行う事。
- b:使用会場、27ホール&36ホールの場合 230名以内に調整を行う事。

(6) 大会ティマークの位置と色について

a:公認指導者競技大会&交流大会

白ティーマーク(後方) 男子	100%
赤ティーマーク(前方) 女子	87~90%

b:オープン大会

青ティーマーク(後方) 男子M及びSクラス	100%
白ティーマーク(後方) 男子G&GSクラス、女子M&Sクラス	94%
赤ティーマーク(前方) 女子 Gクラス	85~87%

★:上記、前方及び中間の位置を基準とし、コース難度により考慮、調整する。

c:特設ティマーク:緑ティーマーク(ホールエリアマークを含む)

d:池の印は青(水色)のロープと青(水色)旗 又はリボンする。

5, 競技大会の前準備について

1) 大会組合せ・プレー順について

組合せについては、同じ協会会員の同一組合せを極力避け、27ホールではA~B、B~C、C~Aコース(9ホール×2)で18ホールとし、各クラス別に同一条件でプレー出来る限り、コース別人員の平均化を計る。

6, 競技大会中について

- 1) プレーはショットガン方式(例、A~Bコースの場合)でAの7番からスタート組の場合、8~9番ホールを廻り、次のBコースの1番ホールから9番ホールを廻ります。
次はAコースの1番ホールからスタートし6番ホールまでプレーする。

7, 大会スコアカード類と失格について

- 1) スコアカード及び提出カード(アテストカード)は競技委員会提示のサンプルをコピーする。
- 2) 会場、成績順位作業時、提出カードの不備(計算違い等)がないか、チェックを行うこと。
もしあれば、不備をした本人のみ2ペナーを加算し成績順位を決定すること。
- 3) その他の記入箇所(クラス、所属協会、氏名、ふりがな、生年月日、確認者等)の記入漏れや記載の不透明は失格対象にしない。速やかにプレーヤー本人に必ず修正を求める事。

8, 大会競技ルール(規則)について

- 1) 競技大会ルールは、日本TBG協会並びに東京都TBG協会の競技規則を適用し、必要に応じてローカルルールを用いることができるが、競技開始前に説明、徹底を図る。

9, 大会使用ボールについて

- 1) 競技シャトルボールは各自持参したシャトルボールで競技を行い、異種ボール使用禁止。
- 2) シャトルボールはウイルストン製の新型クリアカラーボール、もしくは新型パスカルカラーボールのどちらでも使用可能とする。
- 3) 競技途中、変形、破損等した場合、手持ちのシャトルボールと交換を同伴競技者の同意をすることを指導すること。
尚 同色になった場合、交換したシャトルボールに印を付けることを指導してください。

10, 競技終了後の成績発表、表彰&運営費について

- 1) 提出カードの回収、成績順位決定作業を手作業で行う(PC作業可能)。
- 2) 競技大会成績順位の判定基準
 - (1) **都協会オープン大会：スクラッチ戦**
イ、グロススコアの最小数から順位付けをします。
ロ、同グロススコアの場合は生年月日の早い競技者を上位とします。
 - (2) **公認指導者&交流競技大会：(ハンディーキャップ戦、HCPない方はスクラッチ戦)**
イ、ネットスコアの最小数から順位決めする。
ロ、同ネットスコアの場合、最小ハンディーキャップ者が上位となります。
ハ、同ハンディーキャップの場合は生年月日の早生れが上位となります。
ニ、一般クラスは最小グロススコアから順位を決める、
ホ、同スコアの場合は生年月日の早生が上位となります。

10, 競技終了後の成績発表、表彰&運営費について(続き)

- (3) 公認指導者&交流競技大会のベストグロス賞の判定標準イ、グロススコアの最小数とする。
ロ、同グロススコアの場合は年齢の年上とする。
ハ、同年齢の場合は生年月日の早生れの方にする。

- 3) 大会運営費の提出用紙(別紙)は公認指導者競技大会とオープン大会、交流大会及び18ホールと27ホールの場合は内容が異なる。(会計資料による)。
- 4) 大会運営費用は1週間前に会計から主管協会(協会指定口座)に振り込まれる。
- 5) 開会、表彰、閉会の各式には東京都TBG協会代表者の挨拶を予定する。

11. 大会成績表配布と会計報告及び大会実施報告書について

- 1) 成績表は1週間以内に作成し、競技委員長宛に送付(送信)する。
- 2) 会計報告は領収証を添えて1週間以内に会計担当に報告・送付(送信)する。
尚、商品券が残った場合は会計に返還する。
★ 主管協会長発行の領収証は認められない。業者発行の領収証を必要とする。
- 3) 大会終了後、「大会実施報告書」(別紙)に記入し競技委員長宛にE-Mail, FAXにて報告してください。
★ 競技委員長は東京都TBG協会事務担当、広報担当に1週間以内に送付、又は送信する

【附則】 本、大会運営マニュアルは【平成21年 4月 1日制定】

平成23年5月 1日改定:1の3)文面の一部削除。3の1)及びを改定、3の3を追加、3の4)及び5)とする。

3の4)及び3の5)の文面一部追加、5の1及び2)を改定

平成24年4月10日改定:3の1及び2)クラス分け区分を改定

平成25年4月 1日改定:3の1及び2)クラス分け区分を改定

平成26年4月 1日改定:1の2)文面一部改訂。2の1)文面追加 4の2)A)B)文面一部削除。

9の1)~4)を10の1)~4)とする 10の1)~3)を11の1)~3)とする

平成28年4月 1日改定:3の1.2)項追加と変更、4の2)項 A)B)に追加と調整

平成29年4月 1日改定:4の2)項 A・B加除調整。7の2)項加除。9の1)11-1加除する。

平成31年4月 1日改定:2の大会参加費2)のオープンy大会団体戦参加費を加筆。3の1)クラス分け区分を

改定。7の2)スコアごきの説明文言を加筆、2のA)⑦会場を追加。3の4)を文面

一部追加、3の2)オープン大会クラス分けに団体戦の記述を追加

:10. 大会運営費と表彰の3)B)にオープン大会団体戦でのスコア順位を規定

令和 3年 4月 1日改定:1項の文面精査、修正、配置変更

令和 5年 4月 1日改定:大会のクラス分け変更、と成績基準の文面に変更編集(赤字表現)